



愛をもって人生にエールをおくる

IGLグループ

IGL Group Profile Book

たより IGL



時代の変化と共にめざす
私たちの未来 -平成から令和へ-
IGL高齢複合施設 西風新都

新しい食事形態の提供
ソフト食にチャレンジ!

隣人愛の原点
『自然の絶景を愛でる』

vol.
128号

2019年6月1日発行

Love has just begun.

It will be stronger and never die ...

はじめに愛があった。

IGLグループ理事長 永見憲吾

時代の変化と共にめざす私たちの未来 -平成から令和へ-

IGLグループも昨年度、創立50周年を迎えることができました。これもひとえに皆さま方のご支援ご協力の賜物と感謝をしております。ありがとうございます。

この50年の間、幼児教育から高齢者に至る人生の縮図を創って参りましたが、特に幼児教育をはじめるとき、21世紀の日本、世界を担うのは幼児である。この未来がどのようなのか？ 人の生きる中で“変わるもの”と“変わってはならないもの”は何なのかを考えさせられました。

宗教と哲学の違いは何かも考えさせられました。その中で哲学者モンテニューのことばが私を納得させてくれました。それは“哲学とは死に方を選ぶ学問”“宗教とは生き方を学ぶ学問”でした。その中でも哲学、宗教を越えて人間が求める最高の善は愛であると至りました。そこでIGLグループの理念は“自分を愛するようにあなたの隣り人を愛なさい”とすなわち「隣人愛」を掲げさせていただきました。

そして21世紀の日本、世界はどうなるのか？ 21世紀を担う幼児のために教育をするものが未来が分らなければ「盲人が盲人を導いて同じ穴に落ちてしまう」と考えました。そこで未来に関すること、人間の生き方など、たくさんの本を読んでみました。

これからの時代が要求する能力とは

まず大量生産時代に一番必要だったのは役人的な官僚的管理能力でありました。ことを起こすにあたっては根回しを十分すること、関連する全ての人の合意を取り付けることが何よりも要求されました。その合意を取り付けることには十分に根回しをし、時間的にも急ぐ必要がなかったのです。ところが、時代がハードグース（資源のような形あるものについた値打ち）からソフトグース（知恵の値打ちのついたもの）の時代へ変わっていると既に流行しているものをあとから追いかける訳にはまいりません。つまり、これからは官僚的管理能力ではなく先見性と迅速な行動力、決断力が必要となり、特に日本は資源がありませんから創造性や色々な発想をして頭脳によって国際社会に対応していかなければなりません。ただ単なる詰め込み教育の英才教育をするのではなく、まず他人を思いやる優しい心を持った人間教育を土台とし、健康で柔軟性の頭脳をもった幼児を育てる必要があります。サムエルの教育は「自ら考え、自ら判断し、自ら行動する」保育を生活の中で遊びを通して各知能を刺激し茶碗（頭脳）そのものを大きくしようという考え方です。

私はいつも自分のできないことをしている。そうすればできるようになるからだ。

パブロ・ピカソ（画家）

苦手な分野や自分の能力を超える仕事を任されたとき、できないと断るのは簡単だ。だが、無理だと思っていたことができたときには逆にそれが新たな強みになっていく。何にでもチャレンジするほうが自分の可能性を広げていけるのだ。

その中で特に驚いたのはアルビン・トフラーの50年前に書かれた「フューチャーショック（未来の衝撃）」でした。そこに書かれていたのは、自動車産業、銀行、保険会社、商社等々が衰退すると書かれていたことでした。確かに人間の歴史を見ていけば「農業大国」⇒「軍事大国」⇒「工業大国」へと変化していました。戦後の日本も第一次産業（農林水産業）、第二次産業（工業産業）、第三次産業（サービス産業）と変化をして参りました。

戦後間もない頃の人気産業は石炭産業で、続いて繊維会社や砂糖会社、映画会社であり、今は皆斜陽産業になっています。また「重厚長大型（自動車、造船機械、鉄鋼、石油化学等）も大量生産産業として厳しくなっています。

1980年代の考えは省エネルギー省資源のための設備がなされ、さらにもう一つ知恵を使って資源を節約する時代になりました。例えばネクタイ等を考えてみますと、当時エルメスやロベルタのネクタイが1本1万5000円、無名なら正絹のネクタイでも1本3000円です。資源としての生地を使い方には殆ど差がないにもかかわらず、値段には5倍の開きがあります。同じネクタイでもこの差があるのは何故でしょう。デザインがいいとか、ブランドイメージがいいとかつまり知恵の値段の差であります。

平成から令和へ

ところで、日本の家庭環境が、今日親子の尊属殺人をはじめ、しつけという名の虐待、はては死亡に至る事件がなんと日常当たり前のように、新聞、テレビにぎわせております。

この5月から新しい元号、平成から令和に変わる時、日本人は精神的におかしくなっているように感じます。少なくとも社会全体が貧しかった頃の昭和の時代にはまれにあったものが平成の時代、特に2000年を迎えた頃から異常なほど家庭崩壊、また社会の中での犯罪が急激に増えているように感じます。

前述に書きました「フューチャーショック」という本は現代に未来が超スピードで入り込んでいるために重大な生活上の決定を矢継ぎ早に迫られ、単に知的困惑を感じるばかりでなく、自らの価値観の面でもまごつきを感じ、この混乱には自己不信や不安や恐怖もまじって緊張し、疲れやすくなり病気になることもあります。圧力が増大するにつれて、緊張はいらだちや怒りに変わったり、ときには無意味な暴力に早変わりすると警告しています。このように超スピードの社会環境についていけない人達がノイローゼになったり、自殺をしたり、わけの分からない犯罪をひきおこすと50年前の著書で伝えています。また、アルビントフラーは「核家族の崩壊、遺伝子革命、使い捨て社会、教育の最重要性、社会やビジネスにおける知識的重要性の拡大」などを見事に予測しています。だから「ハイテクニク」であればある程「ハイタッチ」つまり心と心のつながりが必要であると言っています。



キャッシュレス社会が描く未来像

私たちの生活に、特に必要なものが「お金」の問題です。キャッシュレス社会が描く未来の中で、日本の銀行はどこに向かうのか、皆さま方はフィンテックという言葉をご存知でしょうか。ここにわかりやすく図式に書いてみたいと思います。

1. フィンテックとは

Finance + Technology
ファイナンス テクノロジー

スマホやビッグデータなどの新技術で金融の効率化や便利なサービスを生み出す事。

銀行業務の効率化にはフィンテックが不可欠!

代表的なのがモバイル決済→キャッシュレス

銀行は
どうなる？

- 現金輸送がなくなる
- 窓口の人員削減
- ATMがなくなる
- 省スペース化 など

キャッシュレス先進国では…

2. 金融分野における ビジネスモデルの実験場としてのFinTech

インターネットがなかった時代	事業者が通信プロトコルや端末仕様を定め、システムインフラから業務プログラムまで全てを設計して構築。	莫大な費用が必要であるため、大企業が精緻な事業計画を立てて長期プロジェクトを遂行する必要。
----------------	---	---



インターネット後の時代	事業者自らが標準やインフラを構築するのではなく、インターネット上で安価に提供されるシステム基盤を利用することが可能に。	莫大な費用も精緻な事業計画も必要なくなるため、小規模なベンチャー企業が様々なビジネストライアルを行うことが容易に。
-------------	---	---

3. 日米の主要FinTech企業の業務領域の違い

サービス分野		業務内容	米国の主なフィンテック企業	日本の主なフィンテック企業
競争する領域	融資	WEB上で貸し手と借り手を募り、信用格付け等を実施して、貸付をマッチングするサービス。P2Pレンディング、ソーシャルレンディングとも呼ばれる。	LendingClub Prosper Kabbage	Maneo
	決済	スマートフォン等を利用して個人間送金やクレジットカード決済を行うサービス。伝統的に多くのフィンテック企業が参入してきた。	PayPal Stripe Square	LINE Pay
連携していく領域	PFM	本人の許諾のもとで多くの銀行の口座情報を集約し、顧客の資産を分りやすく管理するサービス。	MX Mint	マネーフォワード Zaim マネーツリー
	会計サポート	小規模企業向けに、売掛金・買掛金・固定資産等の管理、請求書作成、給与・税金支払いといった経理、税務等のサポートを行うサービス。	Xero ZenPayroll Zenefits	マネーフォワード freee メリービズ
	ロボアドバイザー	個人の証券投資等への助言やポートフォリオの組成をソフトウェアで行うことにより、安価に提供するサービス。	Motif Investing Wealthfront Betterment	お金のデザイン ZUU Finatext

日本の企業が海外進出すべき3つの理由

最後にグローバル社会で日本が行動しなければならないことを紙面の都合上箇条書きにて記します。

●なぜ海外進出が必要なのか

- ①市場が大きい
- ②プロダクトをフォーカスする事ができる
- ③資金と人材が集まりやすい

●国内だけだとなぜダメなのか

①海外進出する詐欺

「今年の目標は海外進出です!」と言いながら一行に進まない。国内向けの業務に日々追われ、数年経ってもいっこうに具体的なプランが提示されない。そしていつの間になかった事になっている。そんなケースは少なくは無い。

②最初は日本が良くて時間が経つにつれて負けていく

同じような商品やサービスでも日本の方が良いケースは実はとても多い。しかしながら、しばらくすると国外の企業が提供する似たようなプロダクトに駆逐される場合が増えてきている。最初は日本の技術やアイデアの方が良かったとしても、中長期的には物量戦で負けてしまうのである。

- ③国内のニッチマーケットは小さすぎる
- ④国内のビッグマーケットは危険すぎる

●海外進出がうまくいかないパターンもある

- ①あくまで国内市場重視だけを考えているだけでは競争に勝つことは難しい
- ②海外展開の第一歩は語学学校
- ③市場調査という名の周遊旅行にならないように
- ④多くのリソースを投入しない
- ⑤日本での成功体験がハンデにならないように
- ⑥日本人だけのチームを作らないように
- ⑦結局日本に戻ることにしないように

●では、どうしたら良いのか

- ①プロダクトは最初から海外向けにつくる
- ②経営者自身のマインドセットを180度転換する
- ③覚悟を決めて突っ走る
- ④現地のパートナー企業をみつける
- ⑤海外で人材を採用する
- ⑥コアチームは日本国内でもOK
- ⑦ブランドも世界レベルを目指す
- ⑧ユーザーエクスペリエンスに注目する



ユニークなサービスこそ世界を目指すべき

以上海外に進出すべきことがらを紙面の都合上箇条書きに書きましたが、難しい専門用語もありわかりにくいところもあったかもしれませんが、考えるきっかけになれば幸いです。

愛の中で優しさが育ち、 遊びの中で生きる力が育まれる

子育て支援

“ここで出会った人たちが、自分を認め、お互いを認め、親も子もみんな育ち合える場になるといいね。”“公園のような身近な場所になるといいね。”“安心してあそびに来てほっとできる場にしたいね。”という思いで、地域の方に開かれた園を目指して子育て支援を始めました。

サムエル各園では、わらべうたの会、園庭開放、親子で自由にあそべる場の提供など様々な方法で子育て支援を行っています。親子のみならず、お孫さんを連れての参加もあります。

あたたかい雰囲気の中、ほっこりしたひと時を過ごせる子育て支援。沢山のご協力をいただいている地域の方に少しでもお返しできたらと思っています。



ゆったりと触れ合う中で信頼関係が深まります。お家でもちょっとした時間にできるわらべうたをご紹介します。

お外あそび
お父さんとお母さんと一緒に
うれしいね♪



季節のあそび

子育て支援にやってくると、子どもたちは好きなあそびを選んであそびます。季節によっては、小麦粉粘土や水あそび、絵の具、製作あそび等「家ではなかなか…」と普段お家では体験できないあそびに子どもたちも夢中になります。忙しい生活の中でつい見過ごしてしまいそうな、あそんでいる時の子ども達の表情や楽しんでいる心の動き、感じていることなど共に感じ大切にしています。



大きな
ドーナツだね

おいしいね



ドーナツ屋さんで〜す!
食べに来て
くださ〜い!

認定こども園サムエルこどもの園では…

- 子どもの自発性で主体的な「遊び」を中心にした生活を育む。
- 家庭と園が連携して子育てを行う。
- 社会で生きていくための根本の力を育む。
- 子どもの尊厳を重んじ、一人ひとりの個性を大切にする。
- 同年齢、異年齢の中で育ち合う。

コミュニケーションの場

保護者同士で子育てについて気になることや悩みなど話したり、“こんなこともできるんだ”と会話の中で新たな子どもの一面を発見することもあります。時には困っている人に声をかけあったり、助け合う姿もあります。また園の職員も子育てについての悩みを一緒に考えたり、入園情報についてもお伝えしています。

木や木の実などの
自然物を使って森の家や
ウェルカムボードを
作りました。

こうしたら
どうかな?

ここにこれ
をつけて



地域とのつながり

子育て支援センターでは、地域ボランティアの方に協力していただいて親子での活動を楽しんでいます。普段仕事で参加しづらいお父さんも大活躍し、家族で笑顔あふれる一日になります。

わあ!
大きいー!
すごい!

地域の方の
畑で育った
さつまいもを親子で
力を合わせて
掘りました。

お父さん
がんばってー!

おいも
見えてきたよ



おやつタイム
園で実際に食べている
手作りおやつを
味わっていただいています。

〇〇は
どうしてる?

〇〇できて
嬉しかった
のよ

うちは〇〇
してるわよ

すごい
じゃない

サムエル各園の 子育て支援

未就園(学)児親子対象
親子と一緒に
あそんでいただいています。

- サムエル美鈴が丘こどもの園
- サムエル未来こどもの園
- サムエル薬師が丘こどもの園
- サムエル信愛こどもの園
- サムエル西条こどもの園
- サムエル東広島こどもの園

日程については園のホームページの
ブログ欄でお知らせしています!

地域の未就園児親子対象
親子のふれあいを楽しんでいただく
「わらべうたの会」を開催しています。

- サムエル広島こどもの園
- サムエル美鈴が丘こどもの園

人を全人的に理解し 高い技術とあたたかい心で人を癒す

IGL医療福祉専門学校

卒業生 プロフェッショナル 人物伝

Vol.
07

IGL医療福祉専門学校は、医療・福祉のプロフェッショナル養成校。本校を卒業された皆さんは、介護福祉士、はり師・きゅう師、柔道整復師、歯科衛生士の「国家資格」を取得し、さまざまなフィールドでその道のプロとして、技術や知識、そして経験を生かして活躍しておられます。

本校卒業生の皆さんの、資格や学科を志した思い、その思いや夢などを叶えたプロセス、そして今に至るご活躍のストーリーをお伝えする、「卒業生・プロフェッショナル人物伝」。

第128号はIGL医療福祉専門学校（旧IGL健康福祉専門学校）の卒業生であり、現在は介護福祉学科の教員をされている橋口直樹さんをご紹介します。

時代のニーズに合った進路選択

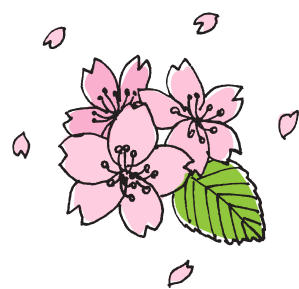
私が高校生だった頃は、ちょうどこれから日本が少子高齢化社会になっていくと世間で騒がれ始めてきた時代でした。当時は新しい国家資格として「介護福祉士」が出来たばかりの頃でもあり、「保育士」や「体育教師」にも夢がある中、私は物珍しい資格にも興味を抱きました。また、学生時代はずっと部活でバスケをしていたため、身体を使う仕事がしたかったということもあり、介護福祉士への道を選択しました。



バスケット指導中

専門学校第1期生としての入学

当時のIGLは「IGL健康福祉専門学校」として開校したばかりで、まだ学校としての実績は何もない状態でした。しかし、「乳幼児から高齢者にとる人生の理想郷づくり」という考えのもと造られた専門学校・幼稚園・高齢者施設が併設された斬新な学校の構造に圧倒されました。高齢者施設が目の前にあり、介護現場をいつでも間近で学べるという期待感も持て、また職員の方たちの対応も親切で好印象でした。こうして私はすぐにIGLへの入学の意思が固まり、IGLグループの専門学校第1期生として入学することが決まりました。



よりよい医療・福祉サービスを提供するには、優れた人材の育成が不可欠です。

そこでIGLでは、医療・福祉の現場で活躍する人材を育成する専門学校を設立。

本校の校訓である「自信と謙遜」の心を養い、人格を磨き、深い人間愛に立脚した福祉・医療のスペシャリストを育成しています。

グループ内にある各施設と連携して、実際の現場のなかで技術と思いやりの精神が磨けるのは、IGLならではの特徴です。

人としての成長

当初抱いた期待どおり、入学後は充実した環境下で2年間しっかりと学ぶことができました。また介護福祉士を目指す日々を過ごす中で、相手を思いやる想像力や行動力など、福祉に携わる者としての人間性も養うことができました。また、ハワイ大学短期留学で学んだことにより、日本だけでなく世界における福祉にも興味を持ちました。当初は好奇心から介護福祉士への道を選択した部分もありましたが、結果としてこの道を選んだことが自分自身を大きく成長させるきっかけにもなりました。



母校での勤務

卒業後はIGLのグループ施設である「第二ナーシングホームゆうゆう」「デイサービスセンターゆうゆう」「ベルローゼ」での勤務を経験しました。その後は、母校の介護教員として教壇に立つこととなりました。介護を教えるということは想像以上に難しく、教科書どおりの理屈や知識だけの教育ではなく、「正しく理解させ正しく導く」心のこもった教育が必要です。早いもので、教員になって今年で19年目になりますが、今でも時々「教え、育てる」ことへの難しさを感じつつも、母校で後輩の育成に携われる幸せを感じながら日々教壇に立たせてもらっています。



1年生と一緒に



機械浴槽について説明中

幸せな支援ができる世界に

現在は、外国人留学生が日本人の学生と一緒に同じ教室で介護を学んでいます。また、高校生や一般の方に向けた福祉に関する授業やセミナーにも多くの方に参加していただいております。このように国籍や年齢問わず介護や福祉への関心が高まっていることを非常に嬉しく思います。もちろんそれは高齢社会という現在の日本の時代背景も反映されますが、介護や福祉に関心を持つことは、介護を必要としている人に対する幸せな世界への実現の第一歩でもあると思います。私は介護教員としてそういった思いを広く伝えていくことも自身の役割だと感じています。卒業生は元教え子でもあり後輩でもあり、今となっては同じ福祉に携わる仲間でもあります。「介護を必要としている人やそこに関わる全ての人に幸せな支援ができる世界」そういった温かく安心して暮らしていけるような世界を築いていけるような仲間の輩出を以ってこれからも社会貢献に尽力していきたいと思っています。

ハワイ大学短期留学へ



一般市民向けセミナーを開講!

家庭的なぬくもりの中で その人らしい暮らしをささえる

一人ひとりが望まれる、「その人らしい暮らし」を続けることが出来るよう、
IGLではご利用者さまを敬い、家族のように愛する気持ちで心の交流を大切にしています。
随所に“もてなしのこころ”が感じられるこだわりの施設をはじめ、ユニットケアやDT（気ばらし療法）など、
生きる意欲を引き出すさまざまな取り組みは、地域の元気を生み出す拠り所となっています。

IGL高齢複合施設 西風新都

IGL高齢複合施設 西風新都は、まもなく10年を迎えます！

今年、令和元年10月に高齢複合施設西風新都は10年目を迎えます。ご利用者さまが安心して過ごして頂ける様、各事業所ではお一人お一人の思いを受け止め関わらせて頂きました。今後

もご利用者さまの健康状態に医療との連携を軸に、元気で働ける職員の健康状態にも留意して、活気ある西風新都を目指していきます。

小規模 多機能

「通い」「訪問」「泊まり」を利用して頂き、
同じスタッフで顔なじみの関係を作ってきました。
最初は表情ががたがたの方も、
笑って下さるようになり、
スタッフも笑顔であふれています。

春



お花見

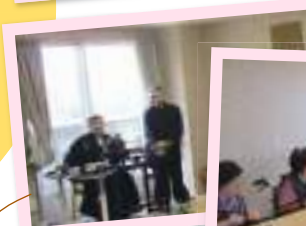
夏



夏祭り



フラダンスの訪問



ボランティアに来て頂きました



春のお茶会



皆でカーブを応援

秋



敬老会 お孫さまと一緒に!!



祝! 敬老
ご家族揃って



新年 地域の方来所! 獅子舞

冬

グループ ホーム

「その人らしい生活」が
送れるよう季節を感じて頂ける
行事や地域とのふれ合いを
大切にしてきました。
地域の方々に見守って頂きながら、
ご利用者さまと笑顔で
過ごしていきたいです。



福笑い うまくできたかな?



初詣 近くの神社へ♪

デイ サービス

開所時より、
ご利用者さまお一人お一人に、
生きがいづくりやその方らしい暮らしを
支えていけるよう、皆さまと日々頑張っています。
今年度は、機能訓練士に加わっていただき、
個別での運動を、筋力の維持・生活機能の
向上を目指し取り組んでいます。
その他にも、色々なプログラムを選択して頂き、
笑顔で活動された中に、充実感、達成感を見出せておられます。



絵手紙教室



機能訓練
(マシントレーニング)



機能訓練
(小集団)

笑いヨガ

物づくり



居宅 介護支援 事業所

3年前に
高齢複合施設の中に
併設となりました。
地域での相談窓口としてまた住み慣れた
ご自宅での生活ができるように、
ケアマネジャーがご自宅に
伺い、支援しています。
いつでもお気軽に
お立ち寄り下さい!

ご自宅訪問



皆さまのお越し
お待ちしております!

受付



訪問へ
「行ってきます!」



IGL高齢複合施設 西風新都

〒731-3167 広島市安佐南区大塚西2丁目5-8
TEL 082-848-3313

幸せをささえるもの クオリティー オブ ライフは健康から

IGL デイサービス あさひが丘

健康でいきいきとした生活が送れるよう 運動機能の維持向上を目的とした デイサービス

デイサービスあさひが丘は住み慣れた地域で安心して、
いきいきとした生活が送れるよう
自立支援に向けたサポートをする
18名の地域密着型サービスのデイサービスです！



介護予防教室

地域貢献として清和・
日浦地域包括支援セ
ンターと連携し(毎月
第1・第3土曜日)介護
予防教室を開催して
います。



個別機能訓練

お一人お一人に
合わせた必要
な個別訓練の
説明・指導を
行っています。

お客さまの ニーズに沿った 個別運動指導

3ヶ月に1度の体力測
定をおこない、各専門
職と連携し、ご利用者
に適した運動メニュー
を考えていきます。



筋力UP・ マシントレーニング

パワリハを中心とした
マシンを6台設置！身
体機能に応じた上肢・
下肢の維持向上を中
心とした指導を行って
います。



楽しく笑顔で 集団体操

ボール体操やダンベ
ル体操、チューブ体
操、タオル体操等、ご
自宅でも継続して自分
でできる運動を指導し
ています。



皆さまの見学・体験を
お待ちしております！



IGL デイサービス あさひが丘

〒731-3361 広島市安佐北区あさひが丘3-18-13-7

TEL 082-810-4788 / FAX 082-810-4766

サービス内容 | 地域密着型通所介護・1日型デイサービス
短時間型デイサービス
短期集中型デイサービス
利用対象者 | 事業対象者・要支援・要介護

営業日 | 月曜日～金曜日【午前】9:00～12:30【午後】13:30～17:00
土曜日【午前】9:00～12:30
休業日 | 日曜日 / 1月1日・2日
定員 | 午前・午後 2単位 各18名(基準緩和定員7名) / 土曜日 10名

生涯健康づくり。健康生活を通じて幸せをサポートしましょう。



新しい食事形態の提供 ソフト食にチャレンジ!

第二ナーシングホームゆうゆうでは、食事形態は普通食・軟菜食・キザミ食・ペースト食を提供していますが、新しい食形態として「ソフト食」導入に向けて動き始めました。ソフト食とは、食事を素材ごとにミキサーにかけてペースト状にし、その後ゲル化剤によって元の形に近い形状を再現したものを指します。一度ペースト状にしたもので形を作っているため、咀嚼機能の低下している方でも舌を使って食べられます。

近年、高齢者の死因の大部分を肺炎が占めており、中でも誤嚥性肺炎には注意が必要です。高齢になると咀嚼する回数が減り、唾液も少なくなります。キザミ食では口の中で食べ物がバラつき、まとめられず上手く飲み込めず誤嚥してしまうことがあります。ソフト食は「舌で押しつぶすことのできる硬さ」で、飲み込みやすく工夫されているため、誤って気道に入ってしまう危険が少なく、安全に食べられます。

そして大きな特徴は「見た目」です。できるだけ通常の食事に近い形状に成形しているため、目で楽しみながら食事ができます。よ

り安全な食事を提供しつつ、同時に「食の楽しみ」を失わないように配慮されたものがソフト食です。

しかし、ソフト食を提供するにあたって調理工程が多くなってしまうこと、適切な硬さに綺麗に成形することが難しいといった問題点もあります。このような問題点を解決しながら、ご利用者さまに喜んでいただけるソフト食提供を目指し、これからも栄養士・調理スタッフ共々頑張っています。



隣人愛の原点

『自然の絶景を愛でる』 広島福音教会牧師 加藤 望

今年の3月半ば、私が主任牧師を務めるもう一つの教会、静岡市の清水キリスト教会を訪れた時のことです。三寒四温と言われるように、桜の開花が待ち遠しい、少し肌寒い時季でした。教会の集会を終えた次の日の朝、私は近くのローカル線の駅に向かっていました。キャスター付きのスーツケースをガラゴロと引き摺りながら、15分ほど歩いたでしょうか。線路をまたぐ陸橋の上から、目の前に、雪を頂く雄大な富士山が、真っ青な空を背景に見事な姿を現したのです。思わず「ワー、奇麗」と感嘆の声を上げて、陸橋の手前にある駐輪場をウロウロ。写真撮影のベストスポットを探していました。すると通りかかったご婦人が、「何か落とし物ですか」と声をかけて来られました。「あっ、いいえ。富士山があまりに見事なので、撮影のベストスポットを探していたんです」と私。その女性はニコリ微笑んで、「そうですね。今朝も奇麗に富士が顔を出してくれましたね」と一言。しばらくそのご婦人も、私が撮影している傍らでじっと富士山を眺めていました。「でも私たちは毎日のように見ている景色だから、おたくみたいに感動しなくなっちゃったわね。贅沢な話よねえ」と自嘲気味につぶやくと、「良い写真が取れたらいいわね」と言って去って行かれました。

私はそのご婦人の後姿を見つめながら、こんなすごい富士山の眺めが、近くにいと当たり前になっちゃうんだ、とちょっと驚くと同時に、自分にも思い当たる節がありました。広島にも誇るべき絶景が沢山あります。例えば、夕暮れ時の忠海その他島美、しまなみ海道のつり橋と島々が織りなす瀬戸内海の絶景等々…数えたら切りがありません。お客さんを案内する度に、とても喜んでいただくのですが、絶景を見てもだんだん感動が薄れてしまっている自分に気づきます。

私たちの周りにある美しくも圧倒的な威厳を備えた自然の造形、可憐な花々、美しい声でさえずる小鳥たち。これらの被造物を通して、私たちの心は洗われ、感動を覚えます。そして、これらの美しい自然界の背後に、創造主なる神がおられることを私たちは忘れてはなりません。自然の美しさが当たり前となり、感動が薄れてしまうことのないように、いつも心新たに自然の絶景と向き合いたいですね。





隣人愛はやがてみんなのもとへ。 **IGL** は地球の未来と共に歩みます。

International Gospel League (国際福音連盟)

IGL (インターナショナル・ゴスペル・リーグ:国際福音連盟) は、米国カリフォルニア州のパサデナという町に本部を置き、世界各国にある福音主義の教会を援助していた団体です。当グループも精神的母体である広島福音教会が、昔因窮しているときに助けていただき、これを永く記念する意味で名称とさせていただいております。



サムエル美鈴が丘こどもの園



サムエル未来こどもの園



サムエル信愛こどもの園



サムエル薬師が丘こどもの園



サムエル広島こどもの園



サムエル広島こどもの園分園



サムエル東広島こどもの園



サムエル西条こどもの園



IGL医療福祉専門学校



特別養護老人ホーム
ナーシングホームゆうゆう



特別養護老人ホーム
第二ナーシングホームゆうゆう



介護老人福祉施設
IGLナーシングホームシャレー



介護老人保健施設 ベルローゼ
ケアハウスふれ愛



グループホームゆうゆう



高齢者複合施設
アルペンローゼ



IGL高齢複合施設 西風新都



IGL 高齢複合施設
ベルビュー広島



IGLふれ愛ケアセンター



IGLふれ愛ケアセンター
美鈴が丘



健康増進施設
クリアウムシャレー



ジャパン・スイミングスクール
広島



日本ホーリネス教団
広島福音教会



IGL 高齢複合施設
ベルビュー河原町

学校法人IGL学園

サムエル美鈴が丘こどもの園	TEL 082-928-4123
サムエル薬師が丘こどもの園	TEL 082-928-1414
サムエル信愛こどもの園	TEL 082-879-8879
サムエル未来こどもの園	TEL 082-849-6161
IGL医療福祉専門学校	TEL 082-849-5001

社会福祉法人IGL学園福祉会

サムエル広島こどもの園	TEL 082-878-8877
サムエル広島こどもの園分園	TEL 082-830-3325
サムエル東広島こどもの園	TEL 082-420-4333
サムエル西条こどもの園	TEL 082-424-3000
特養)ナーシングホームゆうゆう	TEL 082-838-3333
特養)第二ナーシングホームゆうゆう	TEL 082-838-3334
介護老人福祉施設IGLナーシングホームシャレー	TEL 082-830-3321
介護老人保健施設ベルローゼ	TEL 082-830-3333
グループホームゆうゆう	TEL 082-838-3434
IGLグループホーム西風新都	TEL 082-848-3373
ケアハウスふれ愛	TEL 082-830-3334
ケアホームアルペンローゼ	TEL 082-830-3233
ケアホーム ベルビュー広島	TEL 082-235-3380
IGL小規模多機能型居宅介護西風新都	TEL 082-848-3363
ゆうゆうショートステイ事業所	TEL 082-838-3333
第二ゆうゆうショートステイ事業所	TEL 082-838-3334

ショートステイアルペンローゼ	TEL 082-830-3422
IGLショートステイシャレー	TEL 082-830-3321
IGL居宅介護支援事業所ベルシャレー	TEL 082-830-3366
IGL居宅介護支援事業所アルペンローゼ	TEL 082-830-3377
IGL居宅介護支援事業所ゆうゆう	TEL 082-838-3339
IGL居宅介護支援事業所美鈴が丘	TEL 082-926-3904
IGL居宅介護支援事業所ベルビュー広島	TEL 082-235-3383
IGL居宅介護支援事業所ベルビュー河原町	TEL 082-291-6860
IGL居宅介護支援事業所西風	TEL 082-848-3395
IGL居宅介護支援事業所シャレー	TEL 082-830-3326
IGLデイサービスゆうゆう	TEL 082-838-3100
IGLデイサービス第2ゆうゆう	TEL 082-838-3349
ベルローゼ・デイケア	TEL 082-830-3339
IGLデイサービスアルペンローゼ	TEL 082-830-3337
IGLデイサービスあさひが丘	TEL 082-810-4788
IGLデイサービス西風新都	TEL 082-848-3358
IGLデイサービス美鈴が丘	TEL 082-926-3901
IGLデイサービスベルビュー広島	TEL 082-235-3381
IGLデイサービスベルビュー河原町	TEL 082-291-6866
IGLデイサービスシャレー	TEL 082-830-3323
IGL SWAN	TEL 082-218-0897
IGLヘルパーステーションゆうゆう	TEL 082-810-4678
IGLヘルパーステーション美鈴が丘	TEL 082-926-3903
IGLヘルパーステーションベルビュー広島	TEL 082-235-3382

IGLヘルパーステーションシャレー	TEL 082-830-3324
IGL訪問看護ステーション	TEL 082-830-3375
IGL福祉用具貸与事業所	TEL 082-838-3343
広島市清和・日浦地域包括支援センター	TEL 082-810-4688
健康増進施設クリアウムシャレー	TEL 082-830-3330
IGL訪問サービス上安24	TEL 082-830-3331
IGL鍼灸マッサージ治療院	TEL 082-830-3420

医療法人社団IGL医療会

クリニックアルペンローゼ	TEL 082-830-3350
歯科クリニック・エーデルワイス	TEL 082-810-4680

株式会社エーデルワイス

株式会社 エーデルワイス	TEL 082-830-3336
--------------	------------------

株式会社アイジーエル

ジャパン・スイミングスクール広島	TEL 082-872-2344
------------------	------------------

宗教法人IGL

日本ホーリネス教団広島福音教会	TEL 082-928-4166
-----------------	------------------

NPO法人

IGLヒューマンリソースネットワーク	TEL 082-830-3355
--------------------	------------------

<http://www.igl.or.jp>



IGLグループ本部

〒731-0154 広島県広島市安佐南区上安6-31-1
TEL 082-830-3355 FAX 082-830-3388

総合フリーダイヤル ☎0800-222-5666

いつの時代も、隣人愛のもと、よりよき社会づくりを願ってきたIGL。そのIGLをささえる理念や、活動の背景にある考え、実際の取り組みなど、グループの全貌をお伝えするプロフィール・ブックとして編集しております。

(創刊号 1976年10月発行)